

科目名	文学	英語科目名	Literature	
開講年度・学期	平成28年度通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科 4年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	1単位	単位種類	履修単位	
担当教員	茂木謙之介	居室(もしくは所属)	テクノ棟4階(柴田美由紀)	
電話	内線 172(柴田美由紀)	E-mail	miyuki-s@小山高専ドメイン	
授業の到達目標	授業の到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標(JABEE)	JABEE 基準	
	1. 昭和戦中から戦後期の小説について、歴史的な文脈と関わらせながら論ずることができる。	①	D	a
	2. テキスト分析の方法を知り、対象を多面的に考察できる。	②	B	g
3. プレゼンテーションやレポートの形で自らの考えを論理的に表現することができる。	⑥	E	f	
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1～3について、発表1回、レポート2回および毎回の参加態度等によって評価する。				
評価方法				
発表 40%、レポート 50%、参加態度等 10%で評価する。				
授業内容		授業内容		
1. イントロダクション・発表割り振り		16. 織田作之助「木の都」		
2. 時代背景と文学史		17. 豊島与志雄「沼のほとり」		
3. 萩原朔太郎「猫町」		18. 坂口安吾「白痴」		
4. 武田麟太郎「一の酉」		19. 太宰治「トカトントン」		
5. 菊池寛「仇討禁止令」		20. 永井荷風「羊羹」		
6. 尾崎一雄「玄関風呂」		21. 大岡昇平「食慾について」		
7. 石川淳「マルスの歌」		22. 永井龍男「朝霧」		
8. 中山義秀「厚物咲」		23. 井伏鱒二「遥拝隊長」		
9. 幸田露伴「幻談」		24. 松本清張「くるま宿」		
10. 岡本かの子「鮎」		25. 小山清「落穂拾い」		
11. 川崎長太郎「裸木」		26. 長谷川四郎「鶴」		
12. 海音寺潮五郎「唐薯武士」		27. 映像と文学①		
13. 宮本百合子「三月の第四日曜」		28. 映像と文学②		
14. 矢田津世子「茶粥の記」		29. レポートの書き方について(中級編)		
15. レポートの書き方について(初級編)		30. まとめ		
キーワード	日本近代文学、小説、歴史的な文脈、レポート、論理性、プレゼンテーション			
教科書	池内紀ほか編『日本文学 100年の名作 第3巻 三月の第四日曜』(新潮文庫) 池内紀ほか編『日本文学 100年の名作 第4巻 木の都』(新潮文庫)			
参考書	阿部公彦『小説的思考のススメ』(東京大学出版会)			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	国語			
現学年の関連科目	なし			
次年度以降の関連科目	なし			
連絡事項				
毎回発表後に議論の時間を設けるので、その回に扱う小説については最低一度は読んだうえで参加すること。				
シラバス作成年月日	平成28年3月2日作成			